

# 平成25年度全国学力・学習状況調査結果について【概要】

## 1 調査の概要

### (1) 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 調査期日 平成25年4月24日(水)

(3) 調査の方法 悉皆調査

(4) 平成25年4月24日(水)に調査を実施した学校数・児童生徒数

学 年	学 校 数	児 童 生 徒 数
小学校第6学年	公立小学校 303校	児 童 12,432人
	特別支援学校 2校	
中学校第3学年	公立中学校 154校	生 徒 11,759人
	中等教育学校 1校	
	特別支援学校 4校	

### (5) 調査の内容

#### ① 教科に関する調査(国語、算数・数学)

問題A…主として「知識」に関する問題

問題B…主として「活用」に関する問題

#### ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

ア 児童生徒に対する調査【小学校…123項目 中学校…124項目】

※ きめ細かい把握・分析ができるよう複数冊子化(共通項目を含む3冊子)して実施。各冊子は、各都道府県内においてできるだけ偏りなく実施されるよう学校単位で割り振り、各学校は割り振られた1冊子のみ調査を実施。

イ 学校に対する調査 【小学校…118項目 中学校…108項目】

## 2 結果概要（県市町立学校）

### （1）教科に関する結果

#### ① 全体の結果

- 平均正答率を山口県と全国とで比べると、小・中学校ともに、国語、算数・数学のA・Bの全区分で全国平均を上回る結果である。
- 中学校では、平成22年度の小学校6年生時点での調査結果と比較し、伸びている。

#### ② 教科ごとの結果

##### 【小学校】

区分	平均正答率（%）		
	山口県	全 国	全国との比較
国語A	64.3	62.7	+1.6
国語B	50.2	49.4	+0.8
算数A	77.9	77.2	+0.7
算数B	59.9	58.4	+1.5

##### 【中学校】

区分	平均正答率（%）		
	山口県	全 国	全国との比較
国語A	77.3	76.4	+0.9
国語B	68.3	67.4	+0.9
数学A	65.5	63.7	+1.8
数学B	44.2	41.5	+2.7

### （2）生活習慣や学習環境等に関する結果

#### ① 児童生徒に対する調査

##### 【望ましい状況】

- 普段の授業で、はじめに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていると回答した子どもの割合が、全国と比べて高い。
- 普段の授業で、自分の考えを発表する機会や、友達と話し合う活動があると感じている子どもの割合が、全国と比べて高く、特に中学校では、その割合が年々増加している。
- 早寝、早起きをする、年上や年下の友達と遊んだり勉強したりする、近所の人へあいさつをする子どもの割合が、全国と比べて高い。

##### 【課題とみられる状況】

- 感想文や説明文を書くことは難しいと感じている子どもの割合が、全国と比べて高い。
- テレビやインターネットのニュースを見たり、本やインターネットを使ってグループで調べ学習をしたりする子どもの割合が、全国と比べて低い。
- 学校の授業時間以外での学習時間は、年々改善傾向にあるが、依然として全国と比べて低い。

## ② 学校に対する調査

### 【望ましい状況】

- 平成24年度全国学力・学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果について学校全体で教育活動を改善するために活用した学校、結果を保護者や地域の人たちに公表・説明した学校、学校全体の学力傾向や課題について全教職員間で共有している学校の割合は、全国と比べて高い。
- 教職員が校内外の研究会等に参加しその成果を教育活動に反映させている学校の割合、授業研究を伴う校内研修の頻度、校長による授業参観の頻度は、年次的に改善しており、全国と比べて高い。
- 将来就きたい仕事等について考えさせる取組、近隣の小・中学校が連携した取組を行っている学校の割合が、全国と比べて高い。

### 【課題とみられる状況】

- 放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した小学校や、ボランティア等による授業サポートを行った学校は、全国と比べて低い。
- 博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った学校の割合は、全国と比べて低い。
- 学校の教育活動の情報について、前年度にホームページを更新して情報提供を行った頻度は、年次的に改善傾向にあるが、全国と比べて低い。

## (3) 今後の対応

県・市町教委の連携を一層強化し、学校、家庭、地域社会が一体となって、次の4つの重点取組事項を柱として、子どもたち一人ひとりの「確かな学力」の定着と向上に向けた取組を全力で進める。

第1に、「学校の組織的な取組」に向けて、本調査や県独自に実施する学力定着状況確認問題の結果を分析し、学校全体で成果と課題を共有して、取組の工夫改善・充実のため学力向上プランを見直して、全校体制での取組を推進する。このため、県・市町教委は連携して、学校訪問等により取組状況を把握し、必要な支援を行う。

第2に、「指導方法の工夫改善」に向けて、思考力、表現力等を高めるため県独自に開発した「やまぐち学習支援プログラム」の一層の充実と活用促進を図るとともに、県内35校での授業づくり研修会等を通した更なる校内研修の活性化など、授業改善を一層推進する。また、各地域に配置した学力向上推進リーダー・推進教員が、市町教委と連携して地域内の学校を継続的に訪問し、授業提供や授業改善への指導・助言を専門的に行うなど、教員の授業力向上を支援する。

第3に、「学習環境の整備」に向けて、子どもたちの状況に応じたきめ細かな指導体制づくりを推進するため、少人数教育の充実を図るとともに、校種間連携の推進による幼保・小、小・中、中・高の円滑な接続や、コミュニティ・スクールや地域協育ネットワークを活用した地域人材による学習支援など、豊かな学びを支える学習環境づくりを進める。

第4に、「学習習慣の確立」に向けて、学校からの積極的な情報発信を行うとともに、家庭学習の手引きや自主学習ノートの活用等により、授業につながる家庭学習の習慣化を図り、家庭でも利用できる「やまぐち学習支援プログラム」基本問題の改訂と活用促進を進め、家庭と連携した取組の充実を図る。

### 3 参考データ等

#### (1) 教科の結果

##### 【小学校】

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語 A	11.6/18	11.3/18	64.3	62.7
国語 B	5.0/10	4.9/10	50.2	49.4
算数 A	14.8/19	14.7/19	77.9	77.2
算数 B	7.8/13	7.6/13	59.9	58.4

##### 【中学校】

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語 A	24.7/32	24.4/32	77.3	76.4
国語 B	6.1/9	6.1/9	68.3	67.4
数学 A	23.6/36	22.9/36	65.5	63.7
数学 B	7.1/16	6.6/16	44.2	41.5

#### 【参考：平成24年度】

##### ○小学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (95%信頼区間) (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語 A	14.0/17	13.9/17	82.3 (81.7~82.9)	81.6 (81.4~81.7)
国語 B	6.2/11	6.1/11	56.3 (55.3~57.4)	55.6 (55.4~55.8)
算数 A	14.0/19	13.9/19	73.5 (72.6~74.4)	73.3 (73.1~73.5)
算数 B	7.5/13	7.7/13	58.0 (57.0~59.1)	58.9 (58.7~59.1)
理 科	14.7/24	14.6/24	61.2 (60.3~62.2)	60.9 (60.8~61.1)

##### ○中学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (95%信頼区間) (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語 A	24.1/32	24.0/32	75.2 (74.7~75.8)	75.1 (75.0~75.2)
国語 B	5.8/9	5.7/9	64.1 (63.4~64.8)	63.3 (63.2~63.4)
数学 A	22.9/36	22.4/36	63.6 (62.8~64.4)	62.1 (62.0~62.3)
数学 B	7.6/15	7.4/15	50.9 (49.8~51.9)	49.3 (49.2~49.5)
理 科	13.7/26	13.3/26	52.6 (51.9~53.3)	51.0 (50.9~51.1)

#### 【参考：平成22年度】

##### ○小学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (95%信頼区間) (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語 A	12.6/15	12.5/15	83.8 (83.2~84.5)	83.3 (83.2~83.5)
国語 B	7.9/10	7.8/10	79.1 (78.1~80.2)	77.8 (77.7~78.0)
算数 A	14.1/19	14.1/19	74.1 (73.2~74.9)	74.2 (74.0~74.4)
算数 B	6.0/12	5.9/12	50.1 (49.2~51.0)	49.3 (49.1~49.5)

##### ○中学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (95%信頼区間) (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語 A	26.5/35	26.3/35	75.7 (75.0~76.4)	75.1 (75.0~75.2)
国語 B	6.7/10	6.5/10	66.9 (66.0~67.9)	65.3 (65.1~65.5)
数学 A	23.8/36	23.3/36	66.2 (65.2~67.3)	64.6 (64.4~64.8)
数学 B	6.3/14	6.1/14	45.1 (43.9~46.3)	43.3 (43.1~43.5)

【参考：平成21年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（％）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	12.4/18	12.6/18	68.6	69.9
国語B	5.0/10	5.1/10	49.6	50.5
算数A	14.1/18	14.2/18	78.6	78.7
算数B	7.4/14	7.7/14	52.8	54.8

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（％）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.7/33	25.4/33	78.0	77.0
国語B	8.4/11	8.2/11	76.3	74.5
数学A	21.1/33	20.7/33	64.0	62.7
数学B	8.8/15	8.5/15	58.6	56.9

【参考：平成20年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（％）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	11.4/18	11.8/18	63.4	65.4
国語B	5.7/12	6.1/12	47.5	50.5
算数A	13.1/19	13.7/19	69.2	72.2
算数B	6.3/13	6.7/13	48.7	51.6

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（％）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.2/34	25.0/34	74.2	73.6
国語B	6.1/10	6.1/10	60.7	60.8
数学A	22.8/36	22.7/36	63.3	63.1
数学B	7.5/15	7.4/15	50.0	49.2

【参考：平成19年度】

○小学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（％）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	14.5/18	14.7/18	80.6	81.7
国語B	6.0/10	6.2/10	60.0	62.0
算数A	15.3/19	15.6/19	80.5	82.1
算数B	8.7/14	8.9/14	62.1	63.6

○中学校

区分	平均正答数（問）		平均正答率（％）	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	30.6/37	30.2/37	82.7	81.6
国語B	7.3/10	7.2/10	73.0	72.0
数学A	26.4/36	25.9/36	73.3	71.9
数学B	10.6/17	10.3/17	62.4	60.6

※ 平成23年度は中止。

※ 平成22・24年度は、文部科学省が、抽出調査であることを踏まえ、平均正答率と平均正答率95%信頼区間（誤差を含めた幅をもった数値）を併せて公表。

## (2) 各教科ごとの結果

### ① 小学校国語

国語Aについては、平均正答率が64.3%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。国語Bについては、平均正答率が50.2%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

#### 【相当数の児童ができている点】

- (A) 第5学年までに学習した漢字を読むこと
- (A) 接続語のもつ働きを理解すること

#### 【課題のある点】

- (A) 文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと
- (B) 目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら自分の考えを具体的に書くこと

### ② 小学校算数

算数Aについては、平均正答率が77.9%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。算数Bについては、平均正答率が59.9%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

#### 【相当数の児童ができている点】

- (A) 整数や分数の四則計算をすること
- (B) 位置を表す縦と横の二つの要素の意味（座標の考え方）を解釈し、位置を特定すること

#### 【課題のある点】

- (A) 単位量当たりの大きさを求める除法の意味を理解すること
- (B) 割合が一定のときに、もとにする量の大小から比べる量の大小を判断し、その理由を記述すること

### ③ 中学校国語

国語Aについては、平均正答率が77.3%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。国語Bについては、平均正答率が68.3%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用にやや課題が見られる。

#### 【相当数の生徒ができている点】

- (A) 第2学年までに学習した漢字を読むこと
- (A) 文脈の中で敬語を適切に使うこと

#### 【課題のある点】

- (A) 比喩を用いた表現について理解すること
- (B) 新聞記事の書き方の特徴を捉えること

### ④ 中学校数学

数学Aについては、平均正答率が65.5%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の定着にやや課題が見られる。数学Bについては、平均正答率が44.2%であり、全国平均を上回っているものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

#### 【相当数の生徒ができている点】

- (A) ( ) を含む正の数と負の数の計算をすること
- (A) 見取図、投影図から空間図形を読み取ること

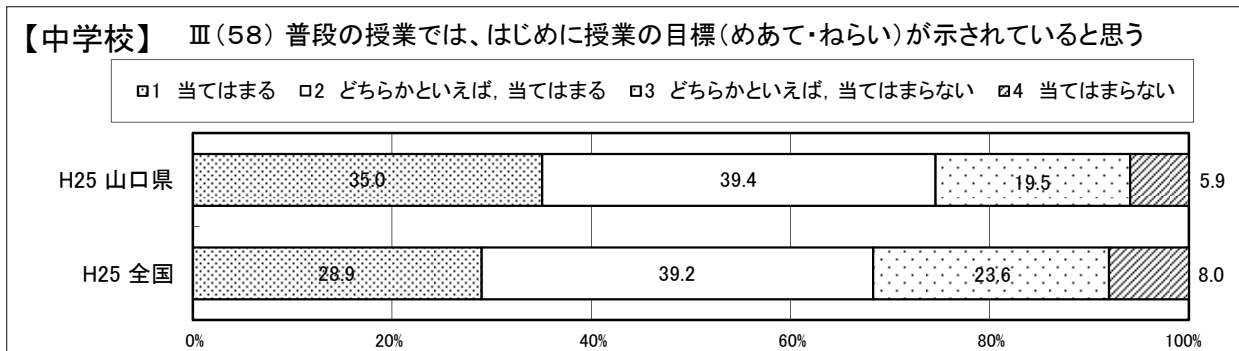
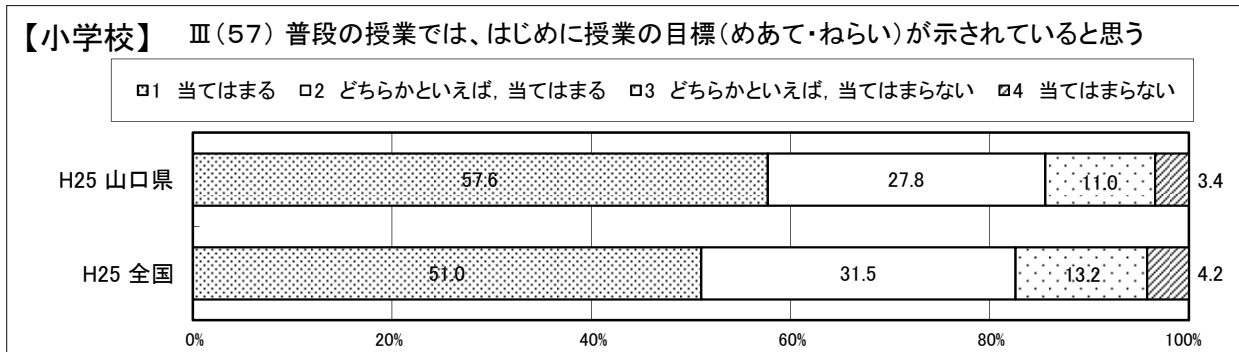
#### 【課題のある点】

- (A) 関数の意味を理解すること
- (B) 身近な事象を数学的に捉え、他の事象の中から同様な関係にあるものを選ぶこと

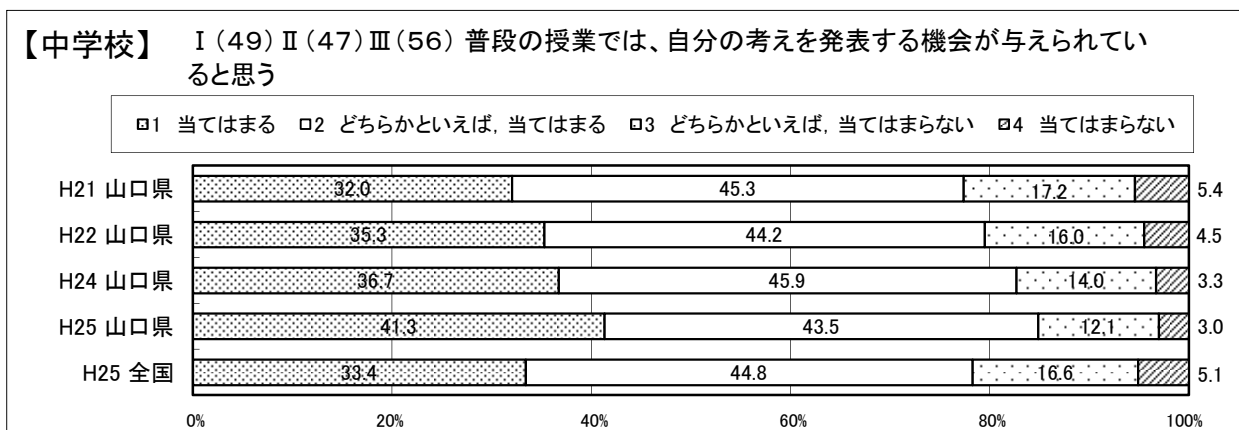
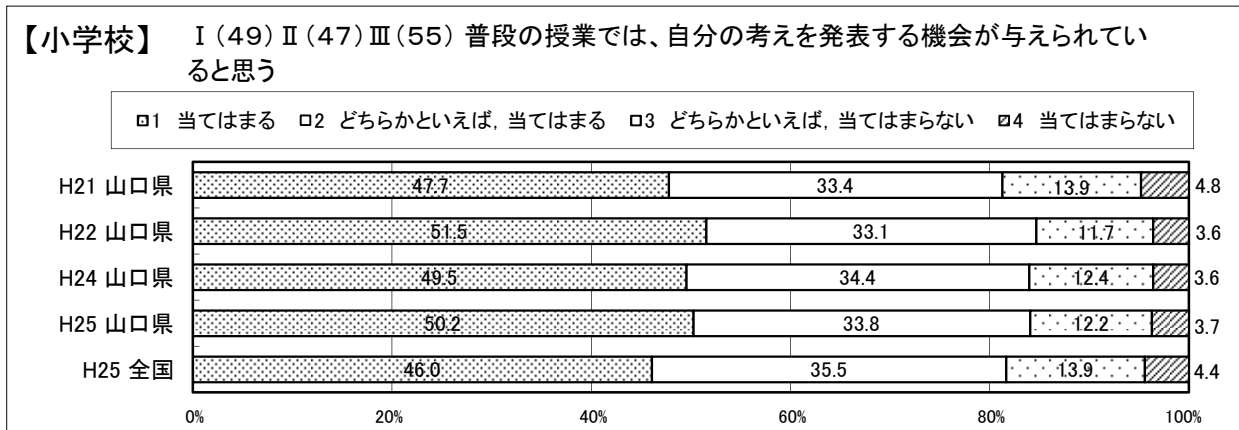
(3) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙

① 児童生徒に対する調査

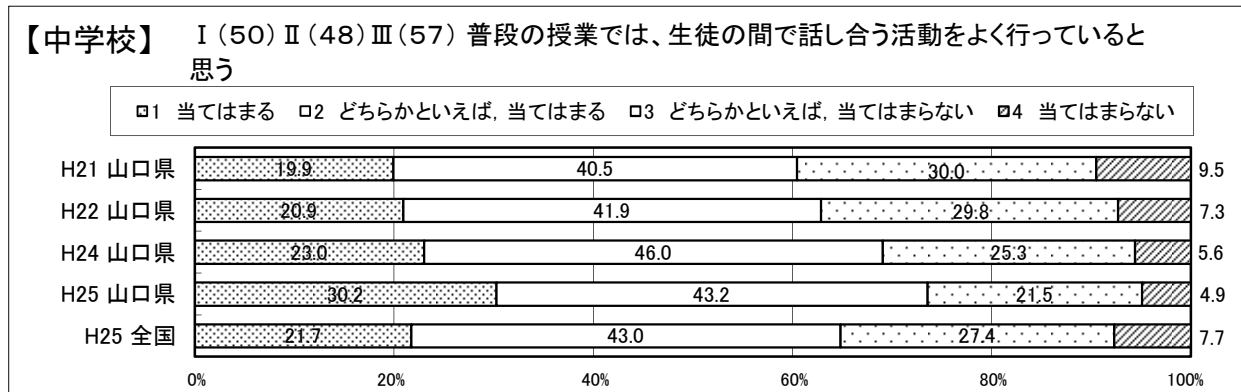
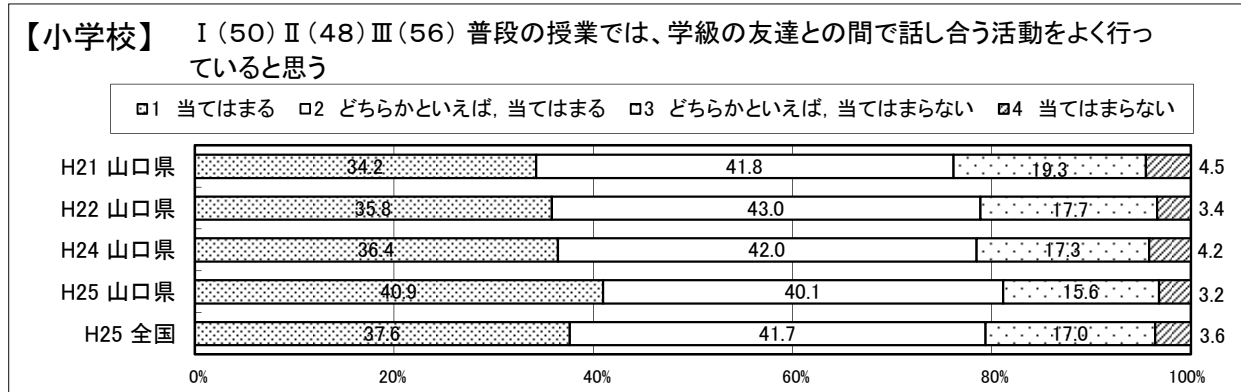
ア 授業の目標（めあて・ねらい） <今年度の新設問>



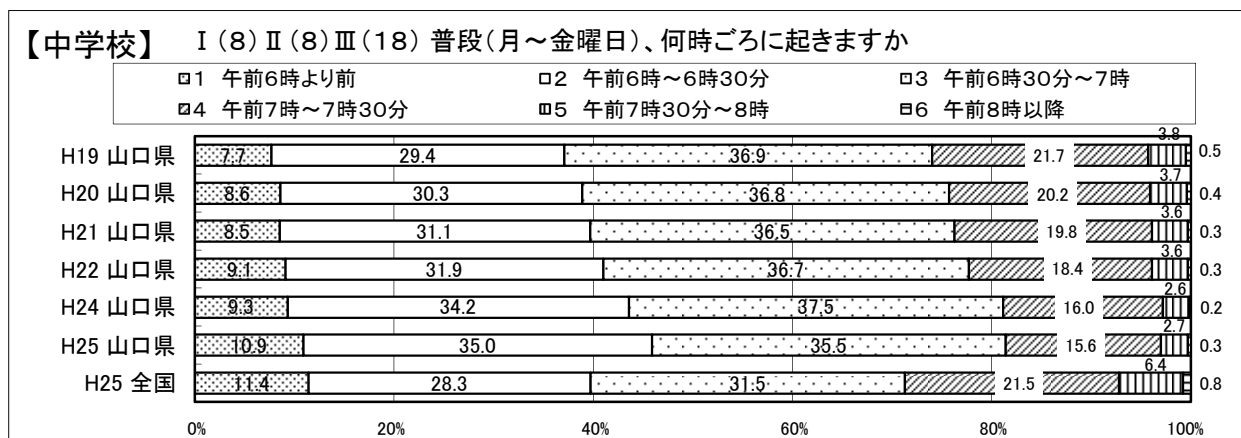
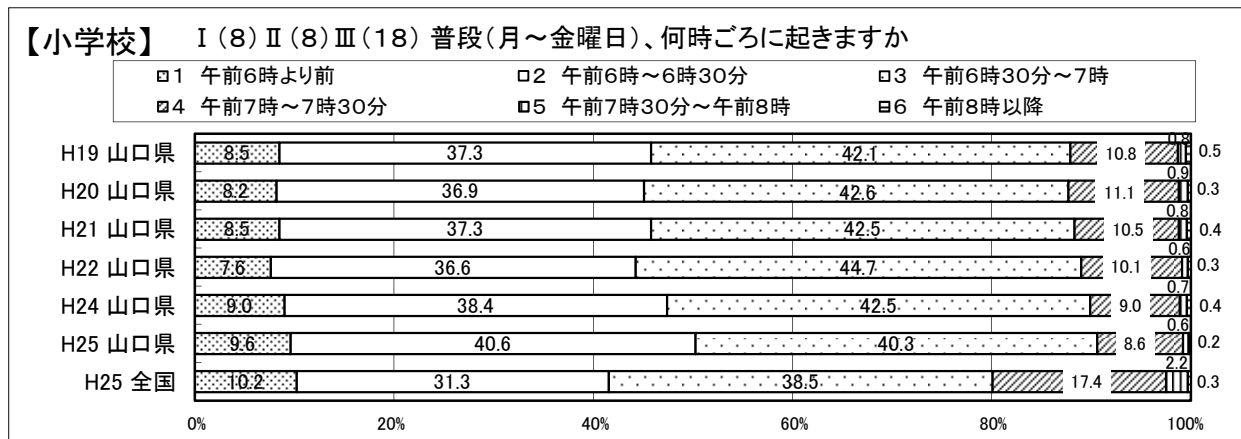
イ 授業で発表する機会



## ウ 授業で友達との間で話し合う活動

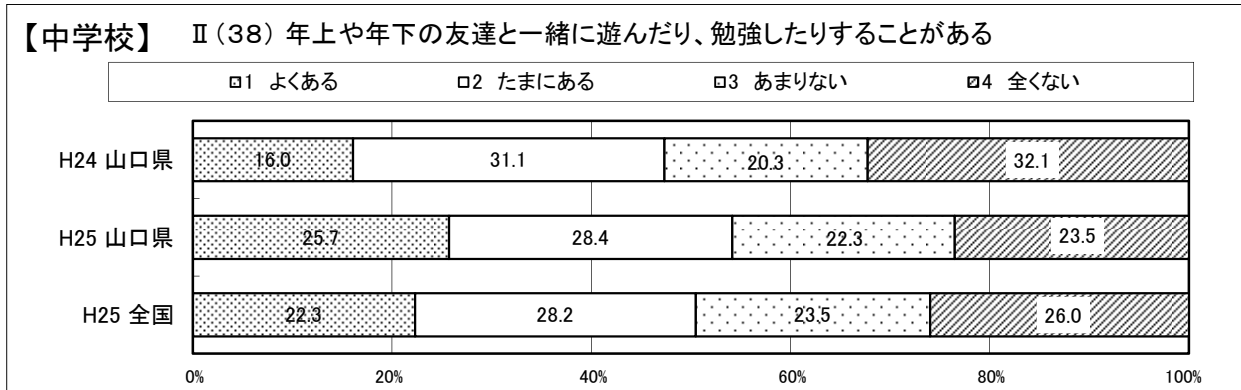
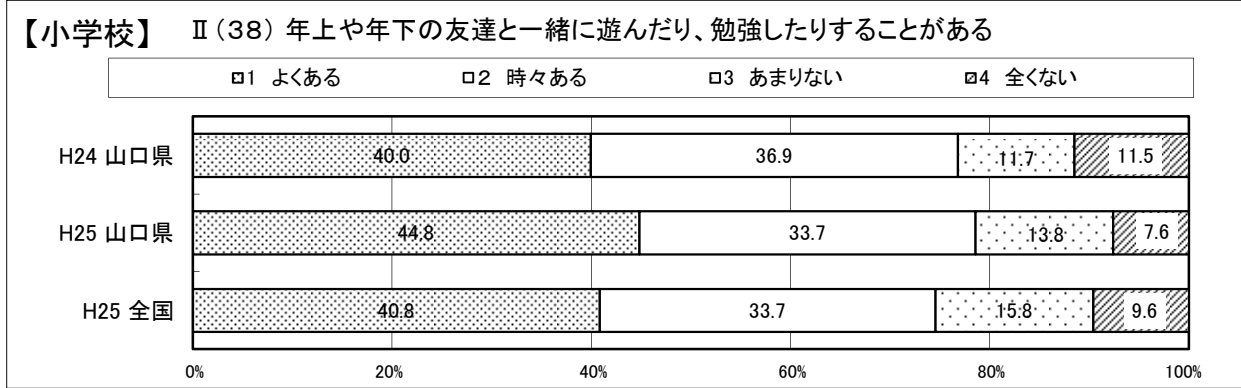


## エ 起床時間

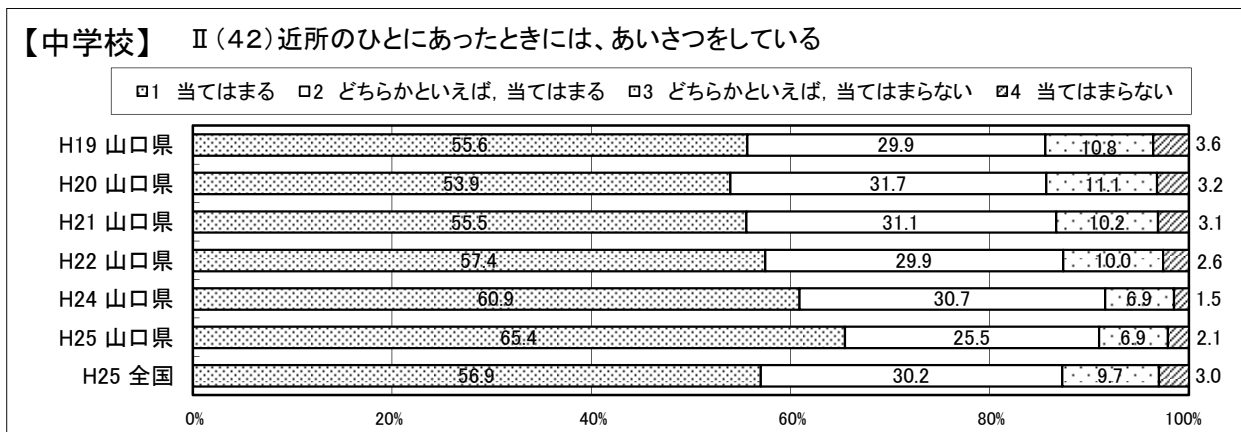
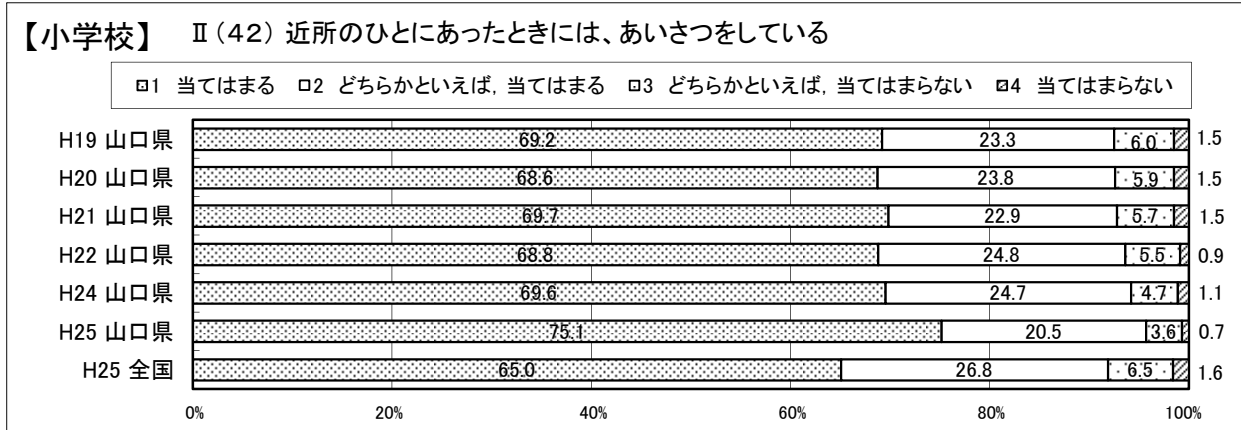




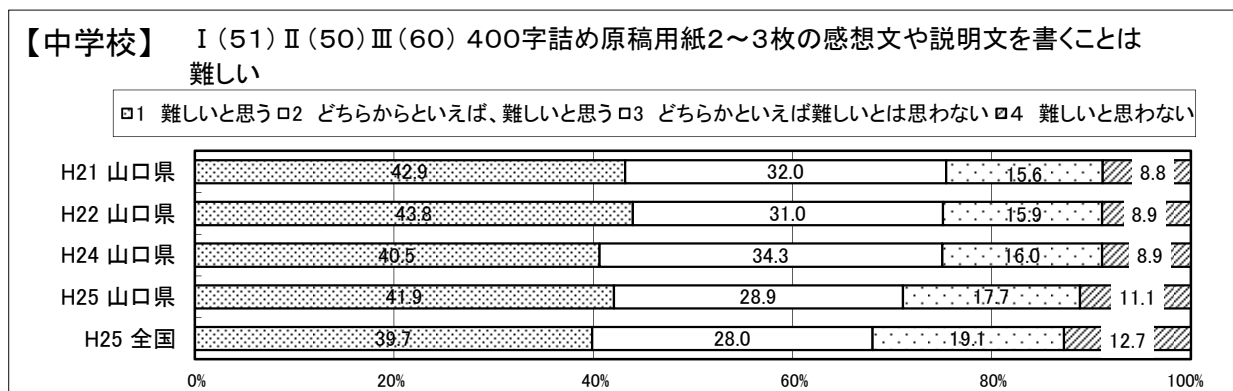
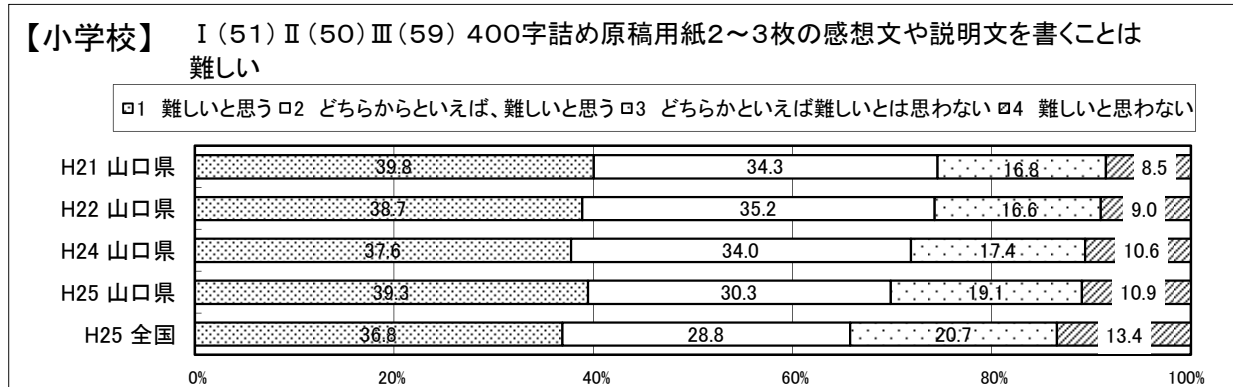
オ 年上や年下の友達との交流



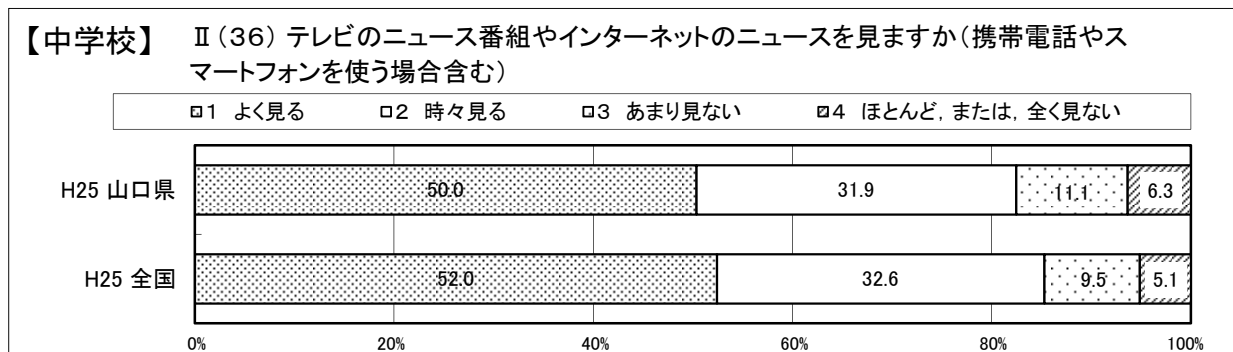
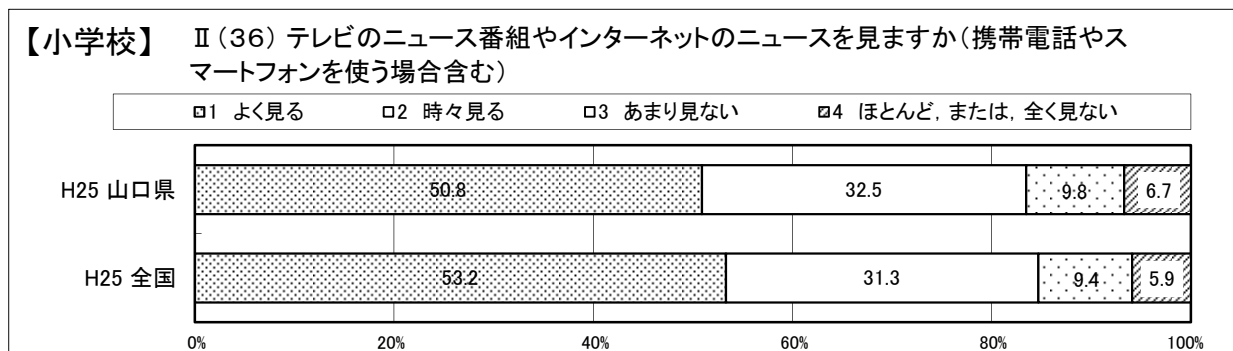
カ 近所の人へのあいさつ



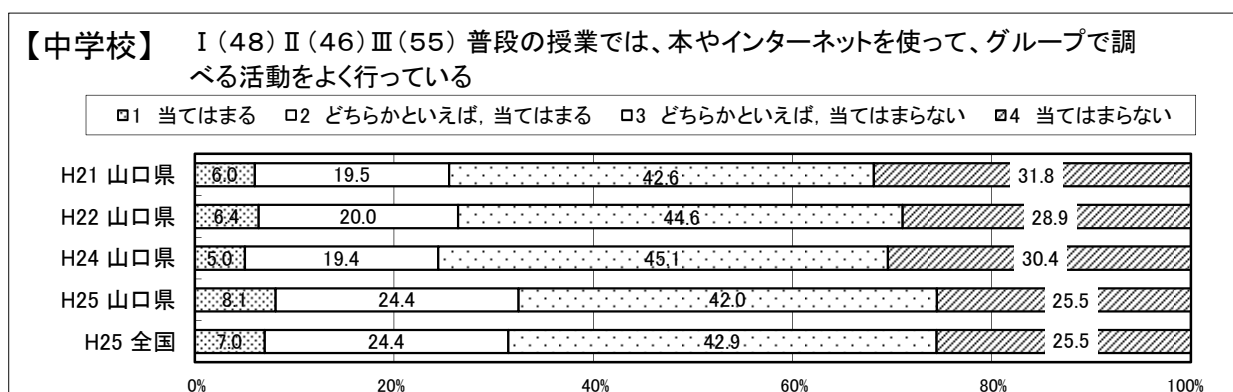
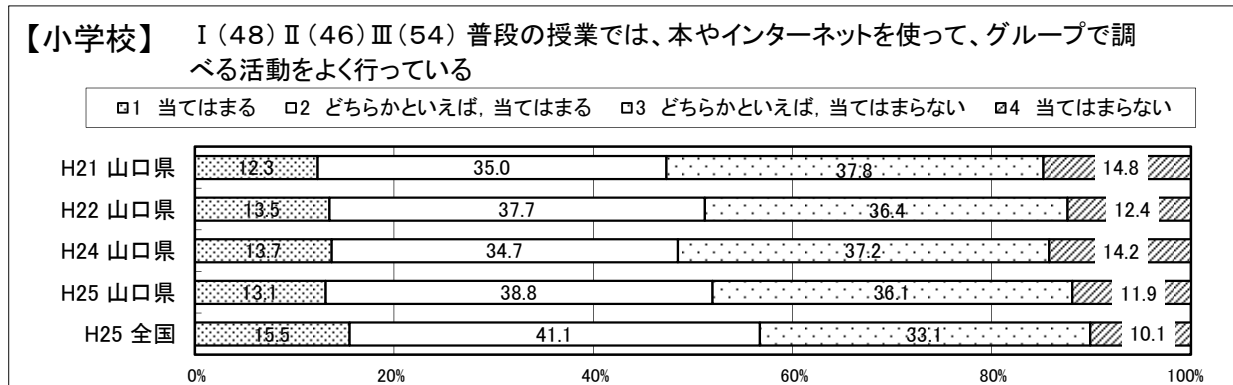
## キ 感想文や説明文を書くこと



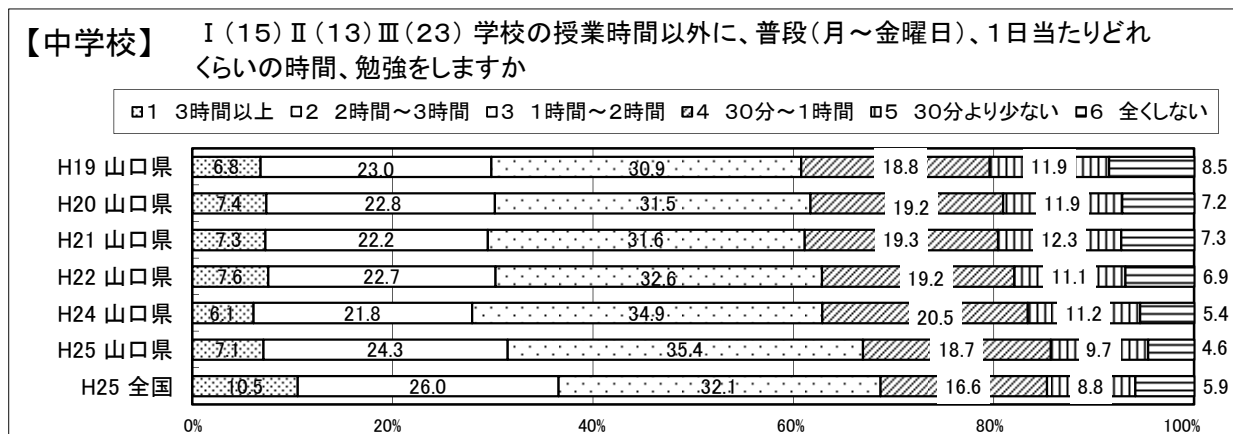
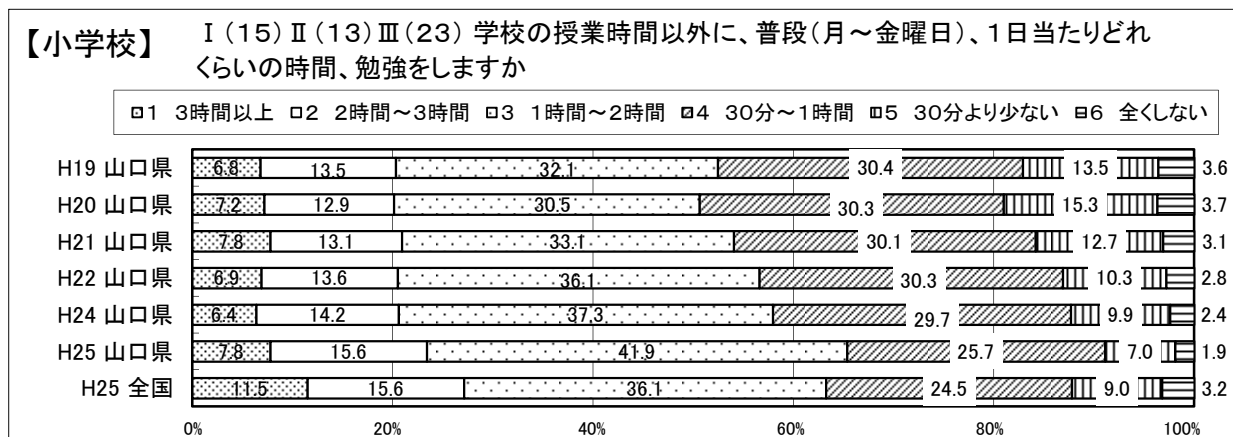
## ク ニュース番組の視聴 <今年度の新設問>



## ケ グループでの調べ学習



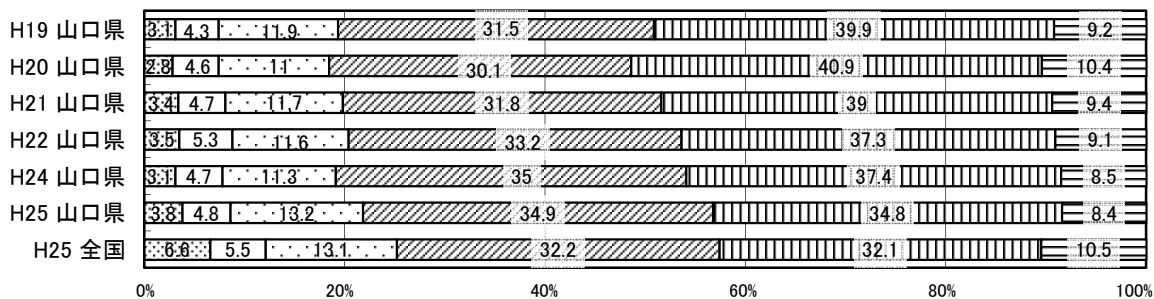
## コ 学校の授業時間以外での学習時間（平日）



## サ 学校の授業時間以外での学習時間（土・日）

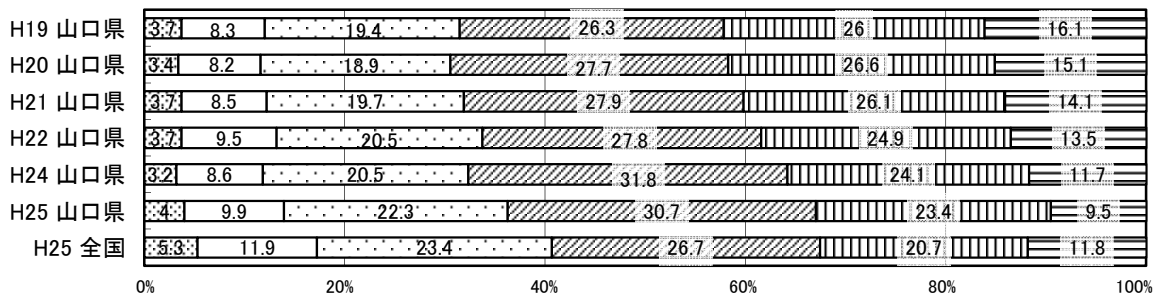
【小学校】 I (16) II (14) III (24) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか

□1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



【中学校】 I (16) II (14) III (24) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか

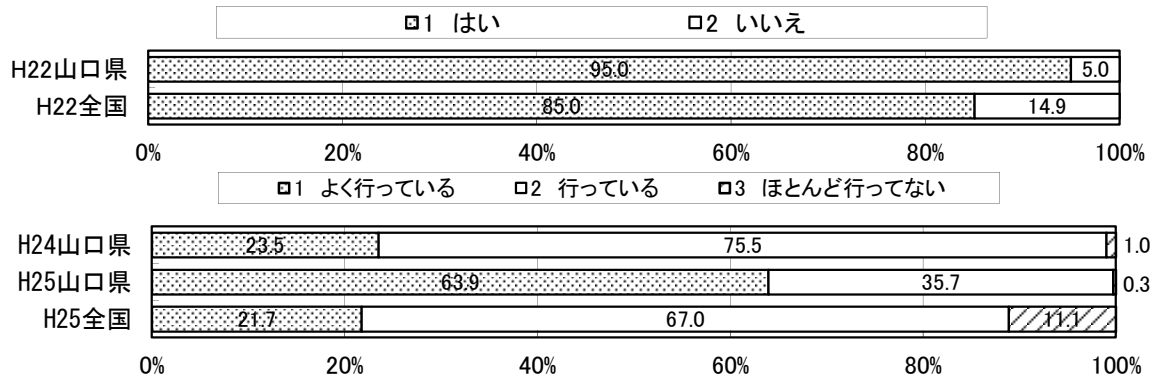
□1 4時間以上 □2 3時間～4時間 □3 2時間～3時間 □4 1時間～2時間 □5 1時間より少ない □6 全くしない



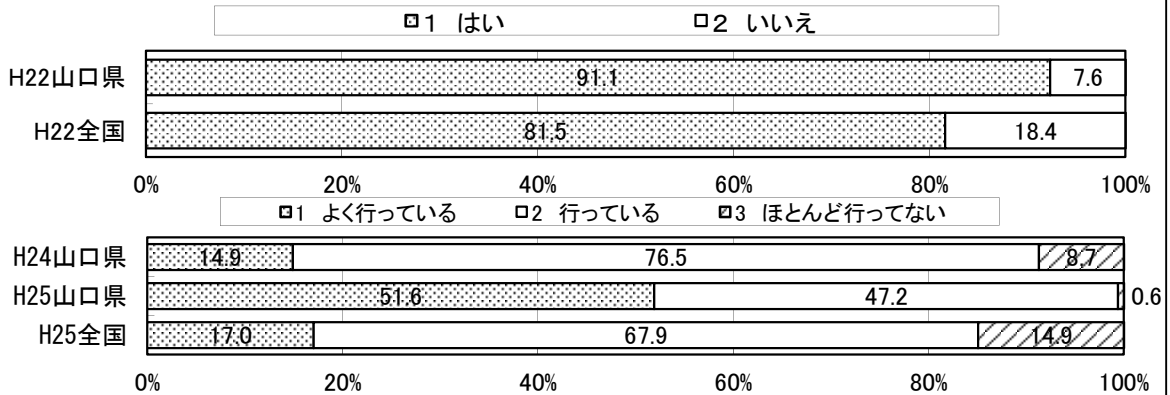
## ② 学校に対する調査

### ア 学力・学習状況調査結果等を学校全体で活用

【小学校】(58)前年度の全国学力・学習状況調査等の結果を調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した。

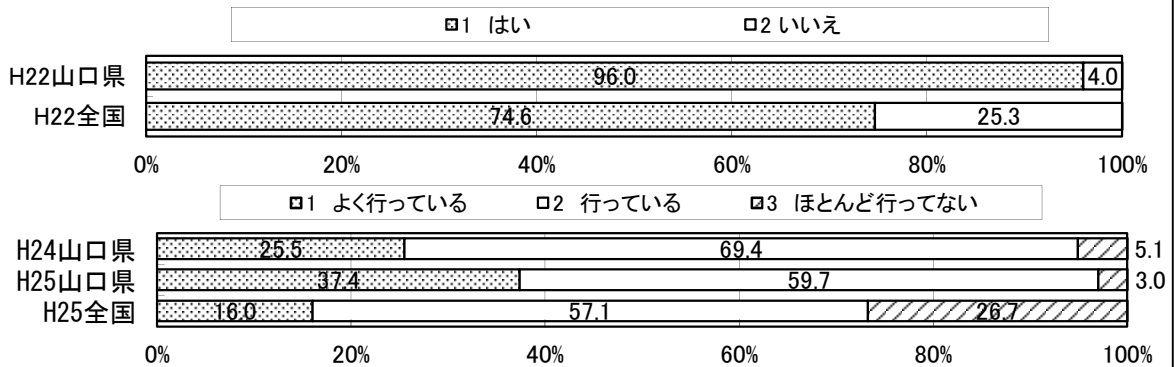


【中学校】(51)前年度の全国学力・学習状況調査等の結果を調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した。

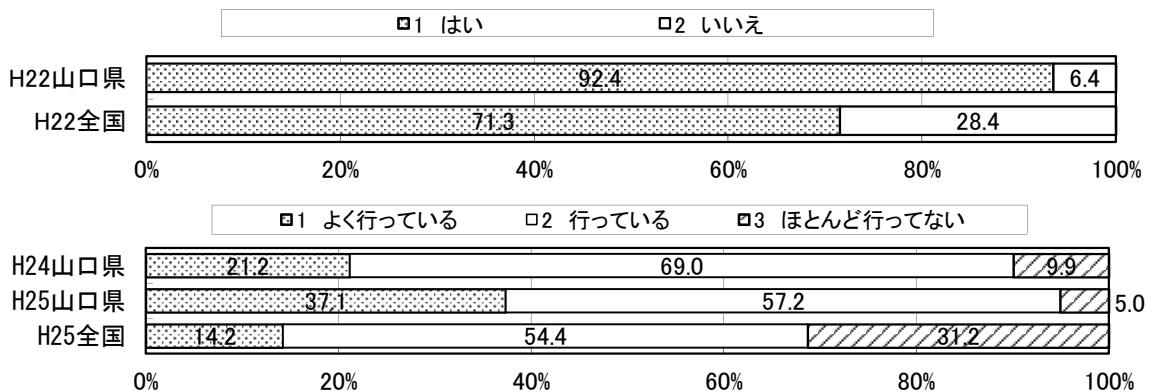


### イ 学力・学習状況調査結果等の共有

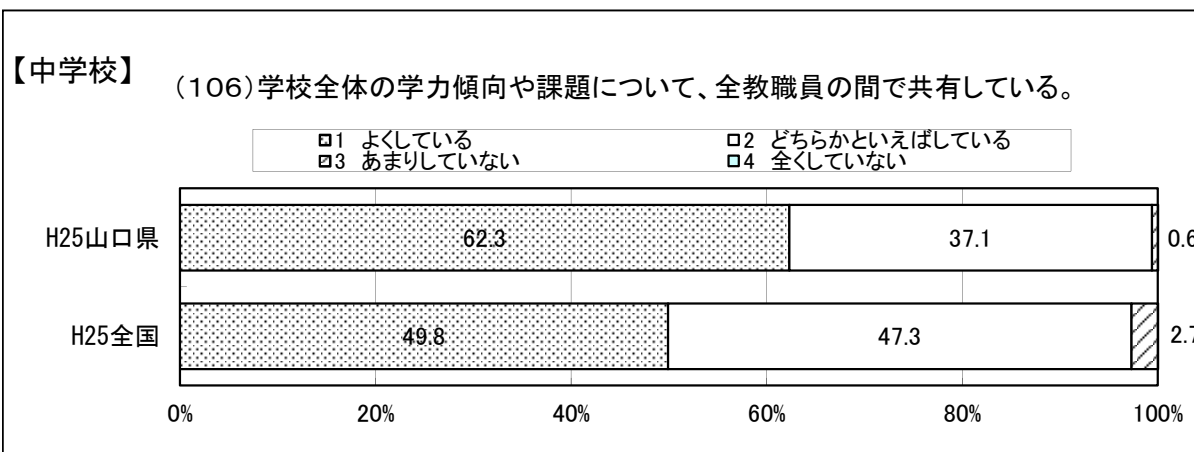
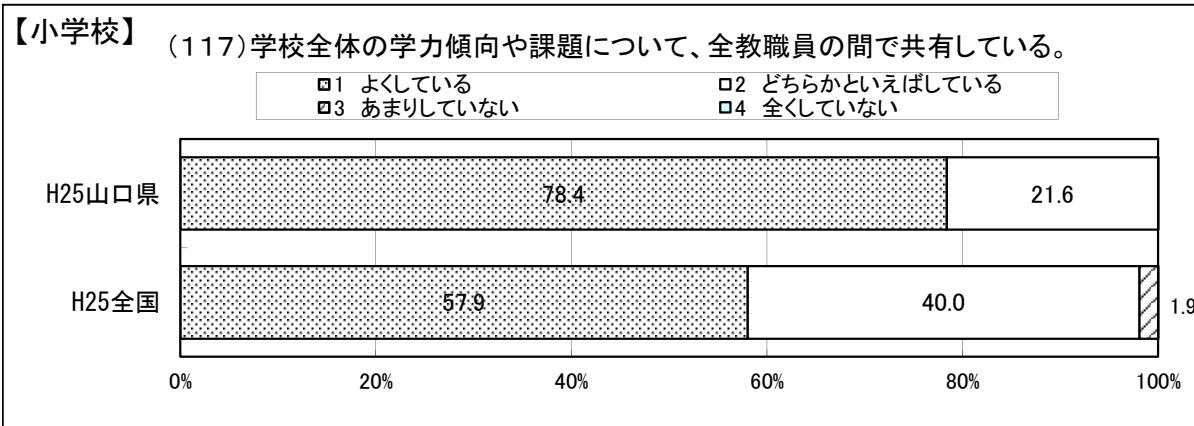
【小学校】(59)前年度の全国学力・学習状況調査の結果等について、保護者や地域の人たちに対して公表説明を行った。



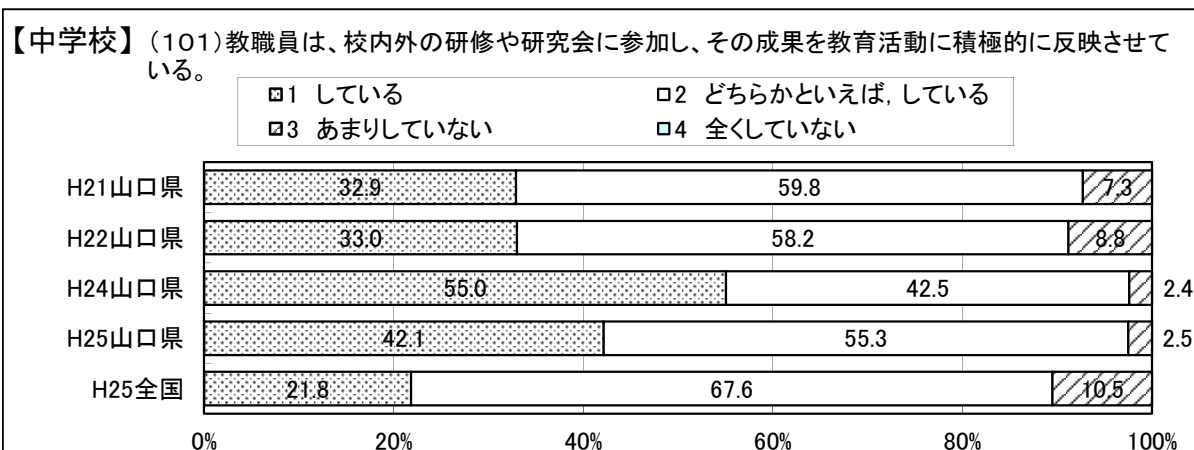
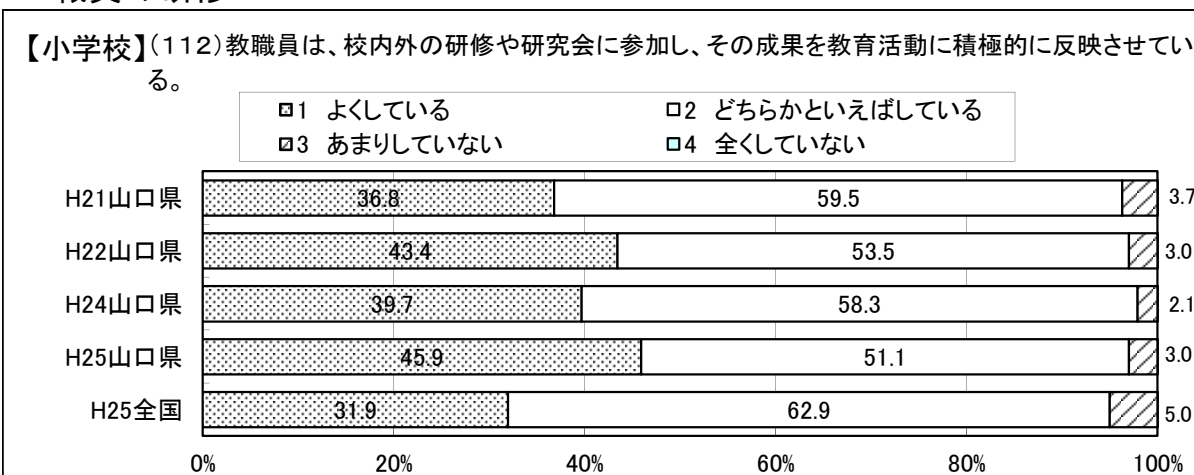
【中学校】(52)前年度の全国学力・学習状況調査の結果等について、保護者や地域の人たちに対して公表説明を行った。



## ウ 全教職員による共有（今年度の新設問）



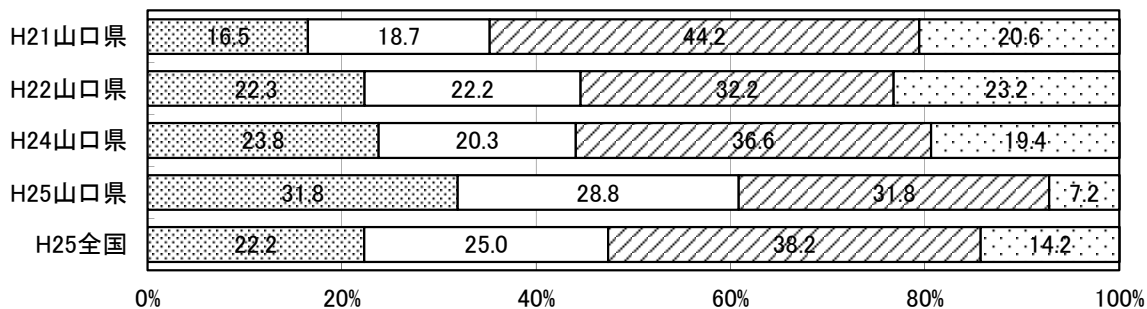
## エ 職員の研修



## オ 授業研究を行う回数

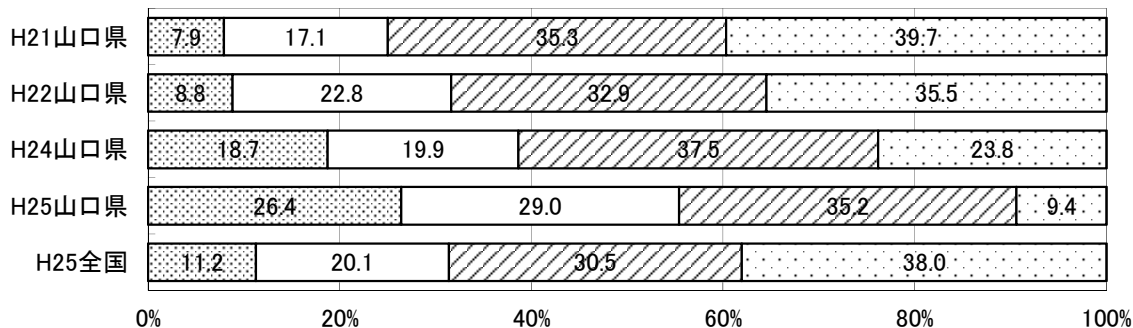
【小学校】 (111)授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施したか。

□1 15回以上 □2 14~9回 □3 8~5回 □4 4~0回



【中学校】 (100)授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施したか。

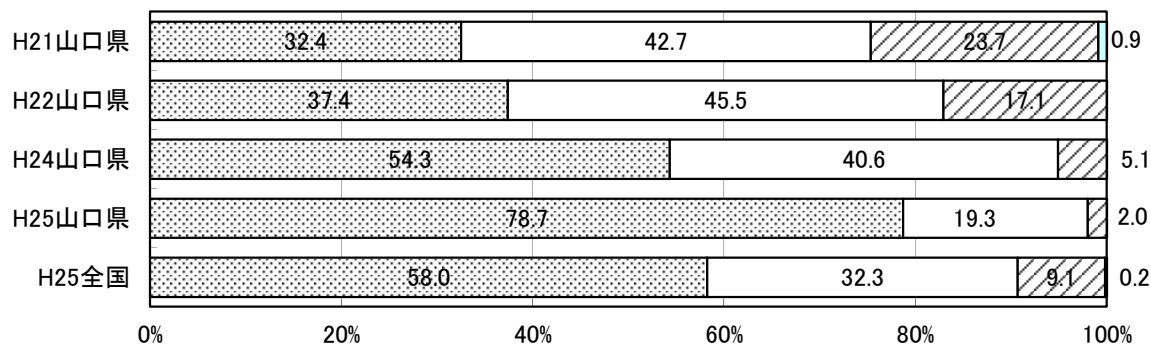
□1 15回以上 □2 14~9回 □3 8~5回 □4 4~0回



## カ 校長による授業参観

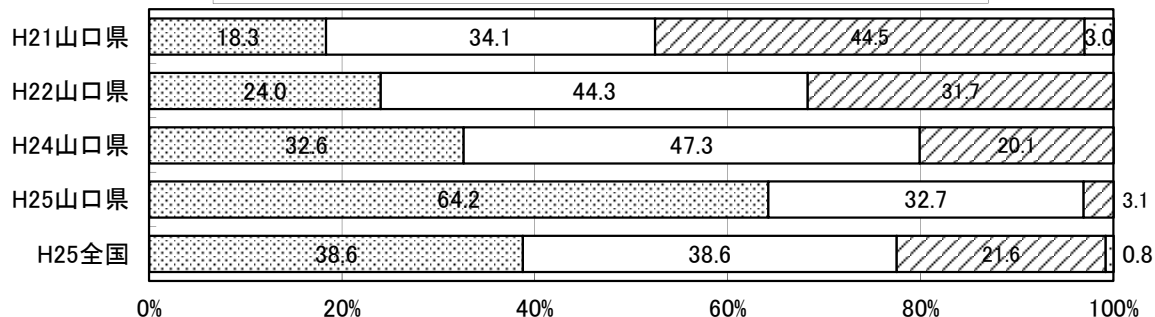
【小学校】 (118)校長は、校内の授業をどの程度見て回っているか。

□1 ほぼ毎日 □2 週に2~3日程度  
□3 月に数日程度 □4 ほとんど行っていない



【中学校】 (108)校長は、校内の授業をどの程度見て回っているか。

□1 ほぼ毎日 □2 週に2~3日程度  
□3 月に数日程度 □4 ほとんど行っていない



## キ 将来つきたい仕事を考えさせる授業

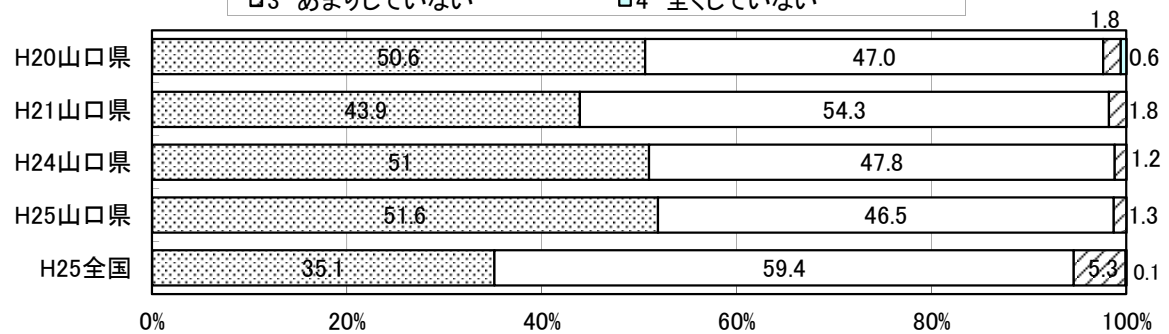
【小学校】 (39)児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしたか。

□1 している                      □2 どちらかといえば、している  
□3 あまりしていない           □4 全くしていない



【中学校】 (33)生徒に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしたか。

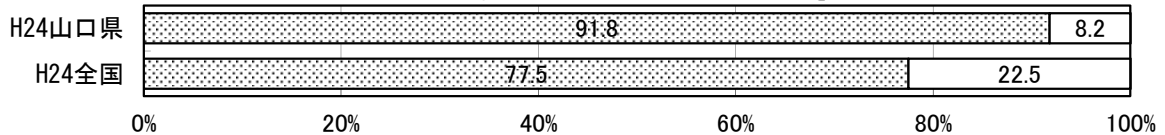
□1 している                      □2 どちらかといえば、している  
□3 あまりしていない           □4 全くしていない



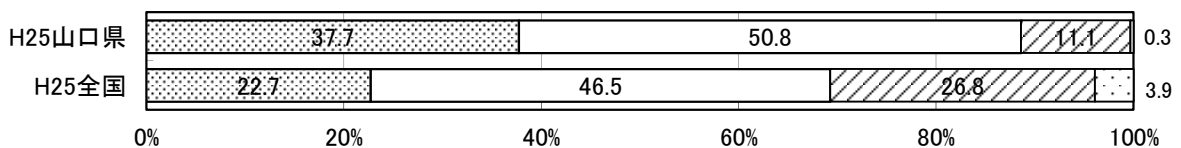
## ク 小中連携

【小学校】 (85)教科の指導内容や指導方法についての近隣の中学校との連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っているか。

□1 はい                              □2 いいえ

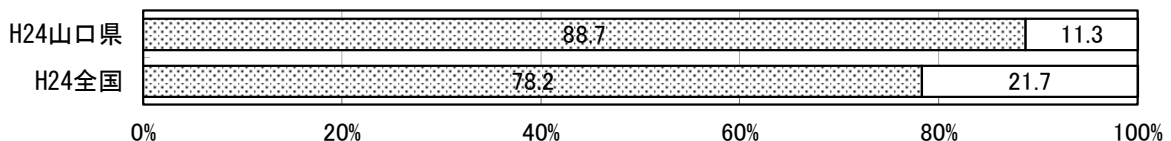


□1 よく行っている                      □2 行っている  
□3 ほとんど行っていない           □4 全く行っていない

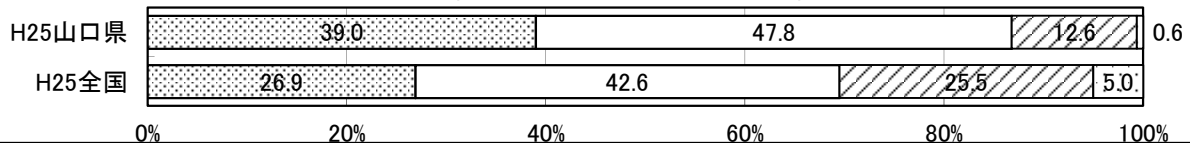


【中学校】 (75)教科の指導内容や指導方法についての近隣の小学校との連携(教師の合同研修、教師の交流、教育課程の接続など)を行っているか。

□1 はい                              □2 いいえ



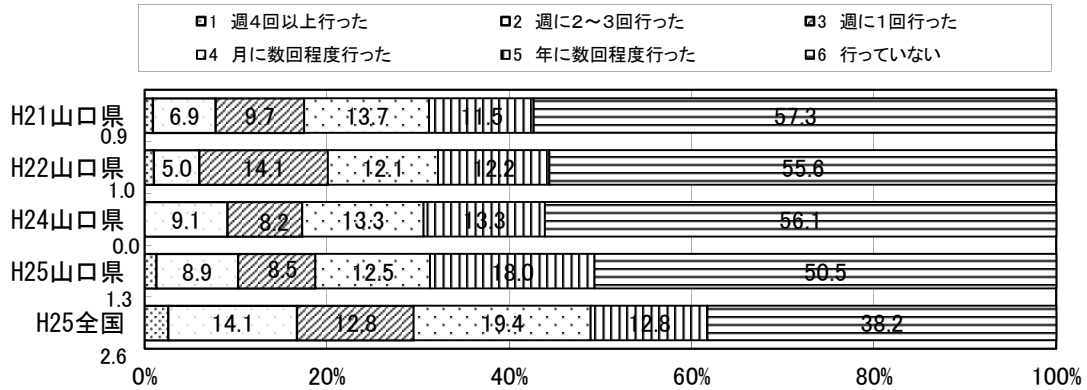
□1 よく行っている                      □2 行っている  
□3 ほとんど行っていない           □4 全く行っていない



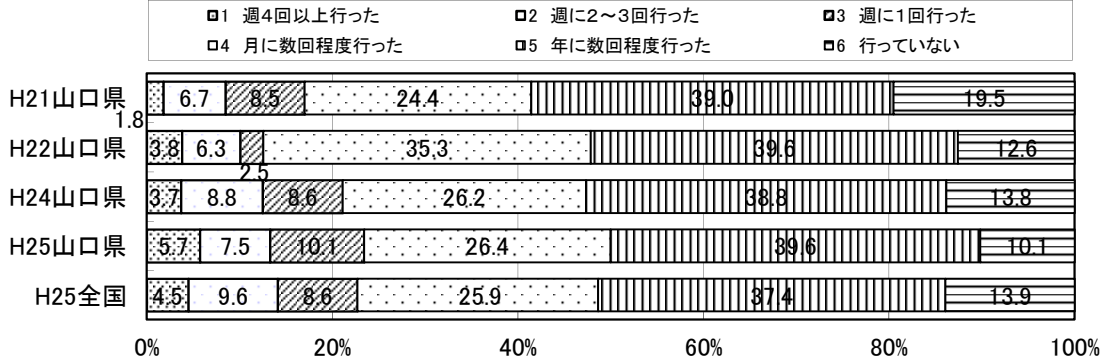


## ケ 放課後の補充学習

【小学校】 (32) 第6学年の児童に対して、前年度に放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか

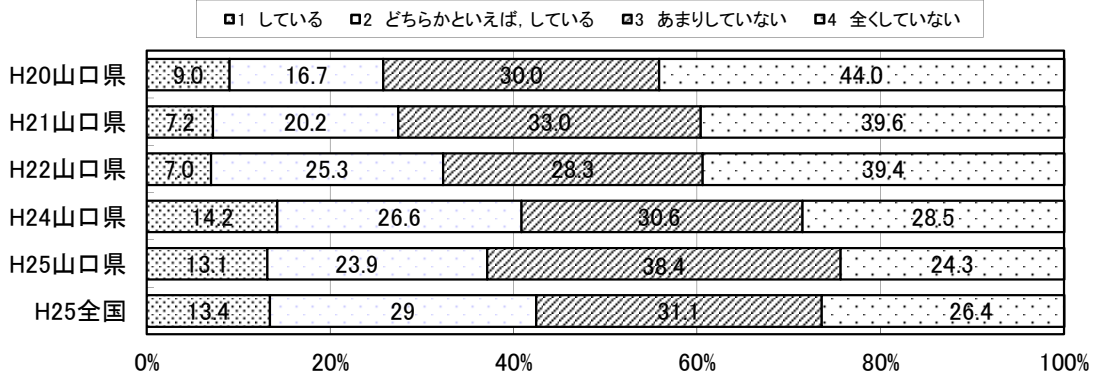


【中学校】 (26) 第3学年の生徒に対して、前年度に放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか。

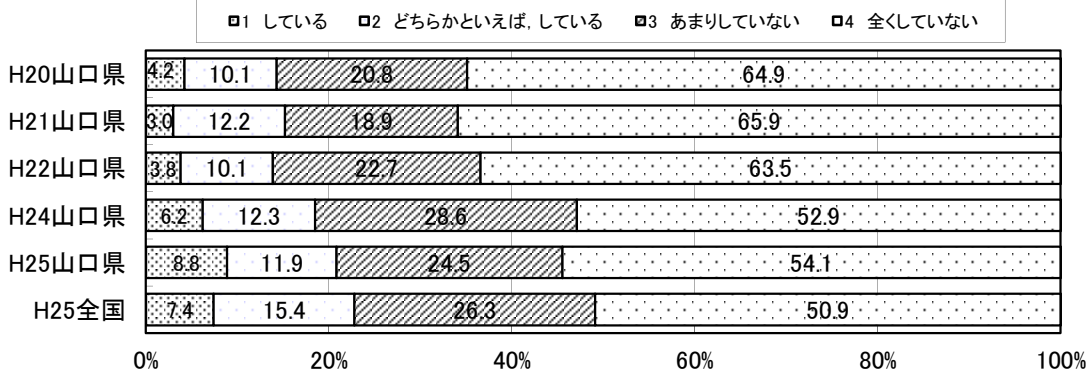


## コ ボランティア等による授業サポート

【小学校】 (87) ボランティア等による授業サポート(補助)を行ったか。

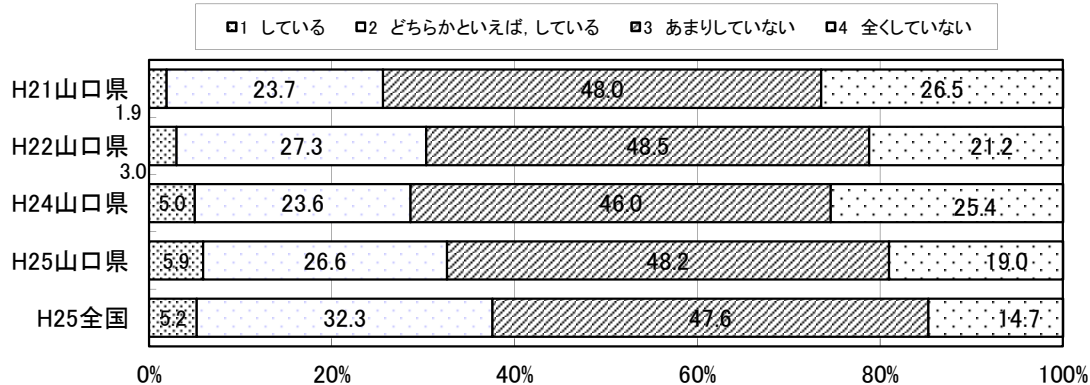


【中学校】 (77) ボランティア等による授業サポート(補助)を行ったか

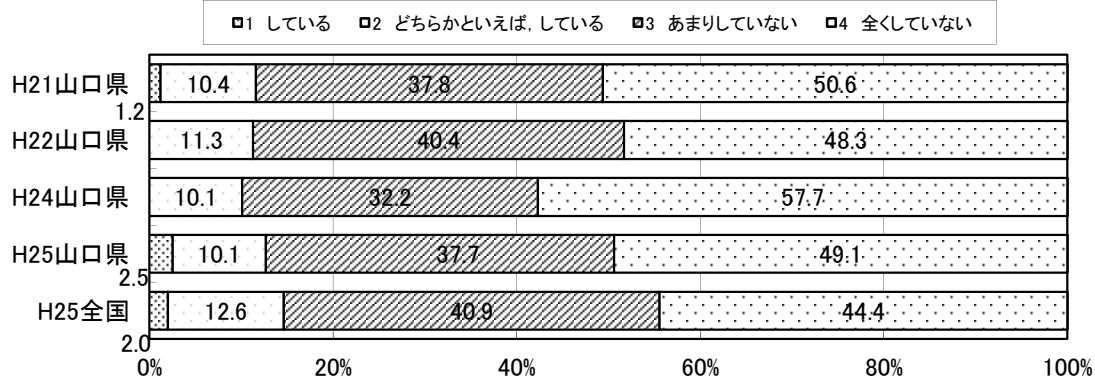


## サ 博物館や図書館等を利用した授業

【小学校】 (88)博物館や科学館、図書館を利用した授業を行ったか。

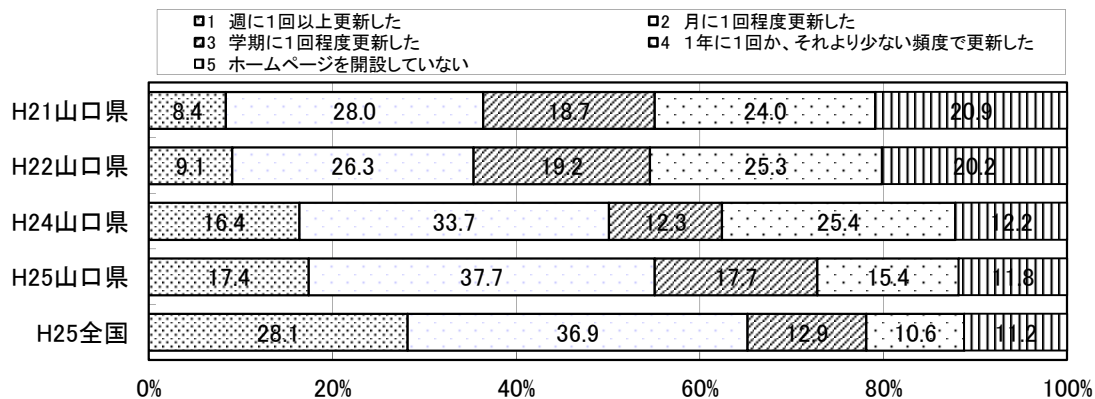


【中学校】 (78)博物館や科学館、図書館を利用した授業を行ったか。



## シ ホームページの開設・更新

【小学校】(105)学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか。



【中学校】(94)学校の教育活動の情報について、前年度にどれくらいの頻度でホームページを更新し、情報提供を行いましたか。

